施設情報・福利厚生

	北棟	厨房・リハビリ棟	中央棟	検査・手術棟	外来棟	南棟
4階						研修ホール 会議室、更衣室
3階						看護部 医局、事務室
2階	みどり訪問看護ステーション 指定居宅介護支援事業所みどり 臨床工学室 ❶ みどり保育園 北出入口	連絡通路	一般病棟 連絡通路	手術室 連絡通路	療養病棟 連絡通路	療養病棟
1階	❷ 職員食堂	リハビリテーション科	放射線科 人間ドック健康科	検査科	中央受付 外科系診察室 救急室、内視鏡室 化学療法室、売店	内科診察室 正面玄関

❶みどり保育園

院内保育園を完備しています。子どもも保護者も安心して利用できる環境を整えています。

❷ 職員食堂

手作りで家庭的な美味しい食事が食べられる食堂が３６５日利用可能です。

独身寮

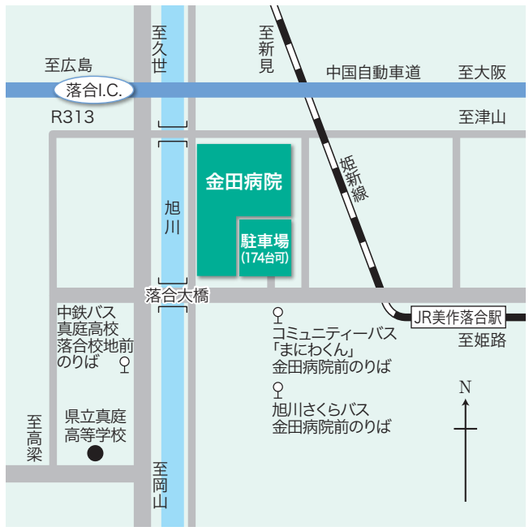
看護師には独身寮があります。寮といっても一般のアパート・マンションの一室を病院が借りて光熱費のみの支払いでよく入居者には好評です。

緑友会

卓球、バドミントン、バスケットボールなど参加可能です。

臨床検査技師　作業療法士　薬剤師　訪問看護師　募集中！

当院 HPの求人情報よりお問い合わせ・ご応募ください。



病院概要

- 病床数　120床（稼働病床数）
  - 一般急性期病棟　60床
  - 療養病棟　60床
  - 医療療養病床 25床
  - 地域包括ケア病床 35床
- 看護師数　約100名
- 看護補助者数　約２０名
- 年間救急車受け入れ台数　約800件
- 年間手術件数　約400件

交通アクセス

- 「落合インター」より車で2分
- 「JR美作落合駅」より徒歩5分
- 「金田病院前」バス停より徒歩1分

社会医療法人 緑壮会
金田病院

〒719-3193
岡山県真庭市西原６３番地
TEL：0867-52-1191　FAX：0867-52-1917
HP：https://www.kaneda-hp.or.jp

『あなたがいてよかった』と
言ってもらえる看護師を育てます

社会医療法人 緑壮会 金田病院

看護師 募集案内

KANEDA HOSPITAL RECRUITMENT GUIDE

新人研修プログラム

真庭の地域で求められる地域包括ケアで中心的役割を担え、患者の個別性を配慮した看護ケアが提供できる看護師を育てます。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
APRIL	MAY	JUNE	JULY	AUGUST	SEPTEMBER	OCTOBER	NOVEMBER	DECEMBER	JANUARY	FEBRUARY	MARCH

■ 4〜6月

（6・7月）早出業務開始

看護業務、看護必要度、電子カルテ、外来業務、注射手技、心電図、吸引、経管栄養

（4月）チームに入らず、毎日先輩とマンツーマンで患者を担当する

（5月）2チームのうちどちらかのチームに入る

■ オリエンテーション

採用任命式、就業規則、健康診断、防火管理、医療安全、感染対策、保険医療制度、接遇

■ 7〜9月

（10・11月）夜勤業務開始

（12〜3月）中勤業務開始

輸液・シリンジポンプ、人工呼吸器、輸血療法、褥瘡ケア、ストーマケア、手術室業務、救急対応

プリセプターシップ

プリセプター（先輩看護師）が、プリセプティー（新人看護師）とペアになって、1年間を通じて日常生活を通して教育指導を行うこと。3か月ごとに、「成長ノート」「チェックリスト」を用いてまとめを行います。

まにわナーシング・カレッジ（岡山県看護協会真庭支部）

真庭市内の施設に就職した新人看護師が施設を超えてお互いの承認を目的として集まります。（2か月、6か月、1年後）

概要

金田病院の理念

医療を通じて地域社会と職員の幸福に貢献します

看護部の理念

1. 地域の皆さまに、あたたかく質の高い看護を提供します
2. 職員一人ひとりを大切にする職場環境を推進します

看護部基本方針

- 真庭医療圏唯一の DPC 対象病院として、救急対応できるように急性期、回復期、慢性期と院内連携を行います。
- 専門職として自己研鑽に努め、安全と質の保証ができる看護を提供していきます。
- 他職種と協働してチーム医療を強化し、地域包括ケアシステムの推進に取り組みます。
- 看護職・看護要員の負担軽減に向けて取り組みます。

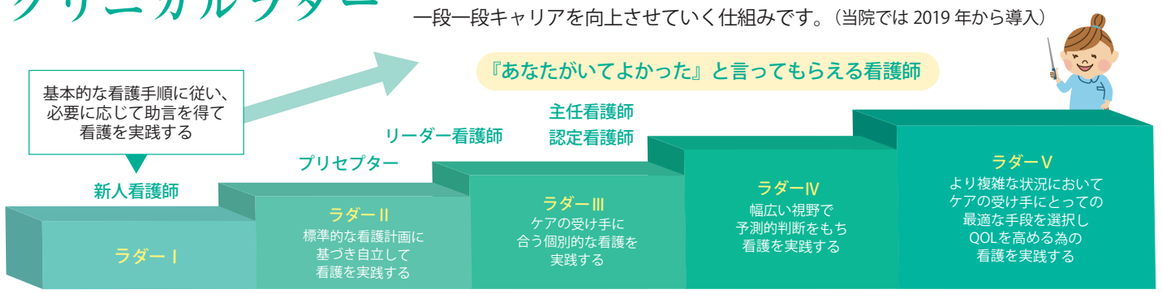
看護部長あいさつ

当院は真庭医療圏で唯一の DPC 対象病院であって、一般急性期病床、地域包括ケア病床、療養病床を併せ持つケアミックス病院です。少子高齢化を迎え、真庭の医療の危機感を共有し地域の医療・看護を守り持続可能な医療提供体制を築いていかなければいけません。その中で看護のやりがいを大切に、専門職としての技術の提供とやさしさを兼ね備えた看護職を目指し成長していける職場環境に取り組んでいきます。一緒に成長していきましょう。みなさんを待っています。

看護部長・認定看護管理者
長尾　由美子

クリニカルラダー

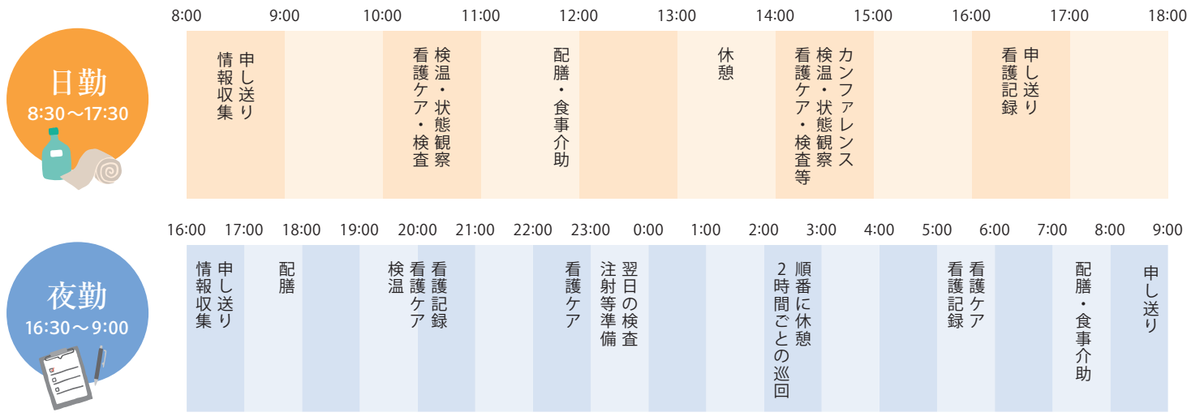
クリニカルラダーとは、看護部の理念に基づき、ラダー（はしご）をのぼるように一段一段キャリアを向上させていく仕組みです。（当院では 2019 年から導入）



1日のスケジュール

仕事とプライベートの両立を可能にする2交代勤務で自分に合った働き方を選ぶことができます。

＜早出業務＞7:00-16:00
＜中勤業務＞13:00-22:00



＊看護ケアとは、おむつ交換、体位変換、口腔ケアを含む

新人看護師成長ノート

Aさんの場合

1か月目

点滴など少しずつこなせる業務も増えてきていますが、一人ひとりの患者さんへの対応で精一杯になり、ナースコールや電話対応など、看護部の広い視野を持った業務にはまだまだ対応できないでいます。自信の無い業務や対応しきれないことは、積極的に先輩方に助けを求めるよう心掛けています。

1年後

プリセプター役の先輩方との勤務が一緒になることが少ない中でも気にかけて下さり、重症患者さん対応の日勤・夜勤が始まるときだけでなく、日常的な業務の振り返りも丁寧に指導いただいています。相談や質問にも気軽に対応いただき、心強く感じています。

Bさんの場合

1か月目

できる業務は日々増えていますが、「できる」と過信したケアをして、インシデントになったこともありました。「できる」と思っても確認を今まで以上にしっかり行い、ミスのないようにしたい。実習の時と比べて、患者さんとの関わりができるようになってきたと感じています。

1年後

コロナ禍で患者さんとご家族との面会がままならない中、自宅退院を希望されるご家族の様子を先輩看護師と一緒に主治医の先生に相談し、実際に面会して頂きましたが、「退院は諦めます」と涙ながらにおっしゃいました。先輩看護師はご家族の思いにそうよう調整に努められたのですが、実現する前にその患者さんは亡くなってしまいました。あの時面会できていなかったら、ご家族は患者さんの死を受け止められなかっただろう、と感じました。これからも患者さんとご家族のお話を真摯に聞き、先輩と相談しながらそれぞれのご希望にそえるように努めていきたいです。